



8.10

平成28年(2016年)
月2回(10日・25日)発行

広報たちかわ

ホームページ ● <http://www.city.tachikawa.lg.jp/>
 ツイッター (@tachikawa_tokyo) ● https://twitter.com/tachikawa_tokyo
 動画チャンネル (YouTube) ● <https://www.youtube.com/user/TokyoTachikawa>

【今号の主な内容】

- 2面 立川市史編さん事業
- 3面 心身に障害のある方、難病の方へ 各種手当・助成のご案内
- 4面 広聴制度の昨年度結果と受付方法
- 5面 高齢期をいきいきと
- 6・7面 実は非常事態 プラスチックリサイクルの危機
- 8・9面 健康/スポーツ/お知らせ/市民伝言板
- 10・11面 講座/催し/子ども・子育て/募集
- 12面 立川から演劇を地域へ! 世界へ!

発行/立川市 編集/総合政策部広報課
 立川市役所 〒190-8666 立川市泉町1156-9
 Tel 042 (523) 2111 (代表) Fax 042 (521) 2653

探しています、立川市の「資料」と「記憶」

市史編さん事業にご協力ください

市は、立川がこれまで歩んできた足跡を記録し、後世へ伝えるため、約50年ぶりとなる市史編さん事業に取り組んでいます。

市史の編さんには、市で保存・調査している歴史資料や公文書に加え、市民の皆さんがご持ちのさまざまな資料や情報の調査・収集が不可欠です。提供いただける資料やお聞かせいただけるお話がありましたら、ご連絡ください。

問 地域文化課市史編さん担当・内線4044



春・秋の年2回、広報紙『たちかわ物語』を発行し、事業の進捗や調査成果をお伝えしています。次号は9月発行予定。

▼配布場所 市役所3階(市役所3階)、女性総合センター、各地域学習館、歴史民俗資料館、各市立図書館



くわしくは2面へ



かたらい夢みらい

本市の成り立ちは、市内10か所で確認された遺跡によると、一万年以上前の旧石器時代に遡ると考えられています。

悠久の時を経て、平安時代のはじめ、柴崎村に諏訪大社が勧請され集落が成立していたことが分かります。その後は長期にわたり多摩地域の「寒村」でしたが、明治22年に立川村として村制を施行したのを皮切りに、同年4月には甲武鉄道立川駅の開業、明治32年には多摩地区初の銀行である多摩農業銀行立川支店の開業と、まちの発展が続ききました。

大正11年に陸軍飛行第五大隊が岐阜県から移駐すると、「軍都」の歴史が始まり、昭和20年の敗戦後は米軍のアジアにおける輸送の要として知られるようになりました。そして、昭和52年に米軍立川基地580ヘクタールが全面返還されると、「商都」へ向けた歩みが始まりました。

多くの市民の皆さんのご協力により、いわゆるハード面でのまちづくりには一定のゴールが垣間見えてきました。今後は少子高齢社会への対応や教育・文化・市民活動などの充実を図り、まちの「うるおい」創出を目指していきたいかと思うこのごろです。

立川市長 清水 平